

第 1 問 (50 点)

座標平面上の円 $(x - t)^2 + y^2 = 1$ を C_t , C_t で囲まれた領域を D_t とする. $0 \leq t \leq 2$ に対し, D_0 と D_t の共通部分の面積を $S(t)$ とする. $0 < t < 2$ に対し, C_0 と C_t の交点のうち y 座標が正の方を P_t とする. 座標平面の原点を O として, 半直線 OP_t と x 軸の正の向きのなす角を θ で表す. 次の問いに答えよ.

問 1 $0 < t < 2$ のとき, $S(t)$ の値を θ を用いて表せ.

問 2 $0 < t < 2$ のとき, t を θ を用いて表せ.

問 3 $\int_0^2 S(t) dt$ の値を求めよ.

第 2 問 (50 点)

0 でない複素数 z に対して

$$w = z + \frac{1}{z}$$

とおく. i を虚数単位とし, z の極形式を $z = r(\cos \theta + i \sin \theta)$ とする. また, w の実部を u , w の虚部を v とする. 次の問い合わせよ.

問 1 u, v をそれぞれ r と θ を用いて表せ.

問 2 点 z が条件 $|z+1| = |z-i|$ ($0 < \theta < \pi$) を満たして複素数平面上を動くとき, u と v が満たす関係式を求め, 点 w が描く図形を複素数平面上に図示せよ. また, $\lim_{r \rightarrow \infty} u$ と $\lim_{r \rightarrow 0} v$ を求めよ.

第 3 問 (50 点)

k は実数とする. O を原点とする座標空間内に 3 点

$$A(1, 1, -1), \quad B(4k, -2k+2, -k+1), \quad C(4k+4, -2k, -k)$$

を考える. 次の問い合わせよ.

問 1 大きさが 1 のベクトル \vec{n} で, \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{BC} の両方に垂直であるものをすべて求めよ.

問 2 $0 < s < 1, 0 < t < 1$ とし, 線分 OA を $s : (1-s)$ に内分する点を P , 線分 BC を $t : (1-t)$ に内分する点を Q とする. \overrightarrow{PQ} を k, s, t を用いて表せ.

問 3 問 2 の内分点 P と Q で, \overrightarrow{PQ} が \overrightarrow{OA} と \overrightarrow{BC} の両方に垂直であるものが存在するとき, P と Q の座標を求めよ. また, そのような P と Q が存在するための k の条件を求めよ.

問 4 k は問 3 で求めた範囲にあるとする. 問 3 の P, Q と線分 PQ 上の点 X に対し $\triangle XOA$ と $\triangle XBC$ の面積が一致するとき, その面積を求めよ.

第 4 問 (50 点)

自然数 n, s ($s < n$) に対して

$$I_n(s) = \int_0^1 x^{n-s} (1-x)^s dx$$

とおく。次の問い合わせよ。

問 1 $s < n - 1$ のとき、等式

$$I_n(s) = \frac{n-s}{s+1} I_n(s+1)$$

が成り立つことを示せ。

問 2 $I_n(s)$ を n と s を用いて表せ。

問 3 自然数 n, s ($s < n$) に対して、等式

$$\frac{1}{n C_s} = \sum_{k=0}^s (-1)^k \frac{n+1}{n-s+k+1} {}_s C_k$$

が成り立つことを示せ。ただし、 ${}_s C_0 = {}_s C_s = 1$ とする。